

### 貸与奨学金継続願(編入学) (旧:編入学の2)

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

下記のとおり編入学しましたので、奨学金貸与の継続をお願いします。

なお、奨学金貸与の継続を願ひ出るにあたり、私は、「確認書兼個人情報取扱いに関する同意書」「奨学金案内」記載の「個人情報同意条項」、「貸与奨学金の申込資格」及び「保証委託約款」(機関保証加入の場合)を確認・承認したうえで、署名した「確認書兼個人情報取扱いに関する同意書」を本様式とともに提出します。

#### 【学生記入欄】

■重要事項確認(必須) 奨学金の申込みにあたって、以下の事項を全て確認し、チェック欄にチェックをつけてください。		確認しました
①	あなたは編入前の学校(短期大学・高等専門学校・専修学校専門課程)を2023年4月以降に卒業または修了しましたか。	<input type="checkbox"/>
②	あなたは2024年4月以降に転入校(現在の学校)へ編入しましたか。	<input type="checkbox"/>
③	第一種奨学金の貸与を受けていた人が、本様式を提出する場合は、第二種奨学金に変更されて継続されます。	<input type="checkbox"/>
④	入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は「貸与・編入学奨学金継続願(編入学の2)」と併せて「入学時特別増額貸与奨学金申込書(編入学用)」および添付書類の提出が必要です。	<input type="checkbox"/>
⑤	在学中の学業成績や家計状況が基準を満たさない場合、奨学金が受けられなくなることがあります。	<input type="checkbox"/>
⑥	奨学金支給中に様々な届出や報告などを求めることがあります。 必要な手続きを行わない場合、奨学金の振込みが遅れたり、止まったりする可能性があります。	<input type="checkbox"/>
⑦	貸与奨学金はあなた本人に返還の義務があり、期日までに返還誓約書を提出しなければなりません。 提出しない場合、採用が取り消されます。また、借りる金額が大きいと返す時の負担も大きくなります。 貸与月額は、月々必要となる金額をよく考えて選ぶ必要があります。	<input type="checkbox"/>
⑧	貸与奨学金の返還を延滞すると、延滞金が賦課されます。延滞が長くなると法的措置等が行われることがあります。 また、奨学金の返還が困難になった場合は、願出により、毎月の返還額を1/2もしくは1/3に減額し返還期間を延長する「減額返還制度」や、一定期間返還期限を先延ばしする「返還期限猶予制度」を利用できる場合があります。	<input type="checkbox"/>

※黒線太枠内は学生本人が記入してください。

#### ◆基本情報

データ種別	誓約日			性別 (該当の数字に○)	本人氏名(カタカナ) ※左詰め・「姓」と「名」の間は1マス空ける・濁点(・)等は1マス使用												
	年(西暦)	月	日														
4010	2	0	2	4	男												
	1		3	女													
学籍番号(学生証の番号) ※左詰め					本人漢字氏名 ※左詰め・「姓」と「名」の間は1マス空ける・濁点(・)等は1マス使用							生年月日 年(西暦) 月 日					

#### ◆学校情報(転出・編出校)

転出校名	編入前の学校の入学年月		前(現)奨学生番号											
	年(西暦)	月												
	2	0	2 0											

#### ◆学校情報(転入・編入校) ※赤線太枠内は転入(編入)校担当者が記入してください。

学校番号	転入(編入)校名	入学時特別増額貸与奨学金 (該当の数字に○)					貸与希望月額 十 万 千 百 十 一				保証区分 (該当の数字に○)		利率の算定方法 (該当の数字に○)				
		希望しない	10万	20万	30万	40万	50万	人	機	利率 固定方式	利率 見直し方						
		0	1	2	3	4	5	0	0	0	0	0	1	1	2		
区分	学部・学科・分野 コード※右詰め	貸与始期 年(西暦) 月		貸与終期(予定) 年(西暦) 月		学種	学細	貸与 種別	採用 種別	昼夜課程 (該当の数字に○)	修業 年限	通学別 (該当の数字に○)		編入 学年	編入生年月日 年(西暦) 月		
		2	0	2	4	0	4	2	0	4	4	2	0	4	2	0	
						4	0	8	6	昼 (昼夜開講含む) 夜	0	自 宅	自 宅	外	2	0	

#### ◆口座情報

奨学金振込口座 (該当の数字に○)					金融機関情報を記入											
ゆうちょ銀行	銀行 (ゆうちょ銀行以外)	信用金庫	労働金庫	信用組合	ゆうちょ銀行											
0	1	2	3	4	記号※左詰め 番号※右詰め											
					1 0 1											
金融機関名(カタカナ)※左詰め					ゆうちょ銀行以外の金融機関							店番号	預金種目	口座番号※右詰め		
					店名(カタカナ)※左詰め								普通 (総合)			

#### 【学校担当者記入欄】

上記のとおり、編入学により本学に転入したことを証明し、願出は適当と認めます。

転入(編入)校の証明

年 月

学校名

学校長

電話番号	担当者氏名

ご提供いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務及び奨学金貸与業務(返還業務を含む。)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む。)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

貸与奨学金継続願 (編入学) (旧:編入学の2) 注意事項と記入例

注意事項・記入例を確認してください。

※注意事項※

- この「貸与奨学金継続願 (編入学) (旧:編入学の2)」は、「確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書」と併せて学校へ提出してください。
- 入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は、「入学時特別増額貸与奨学金申込書 (編入学用 共通)」, さらに生計維持者の収入に関する証明書類 (特別控除に該当する書類を含む) の提出も必要です。新たに申し込む場合と同様に収入に関する証明書類を揃える必要があり、手続きは複雑となりますので、十分余裕をもって書類の準備にあってください。

●学生記入欄:オレンジ色枠内のみ  
 ●学校記入欄:青色枠内のみ(右下「整理番号」欄は記入しないでください。)  
 (いずれも、楷書で丁寧に太線枠内を黒又は青のボールペンでめれなく記入してください。消えるボールペンは使用できません。)

◆基本情報

データ種別	誓約日			性別 (※性別を○)	本人氏名(カタカナ) (※左詰め「姓」と「名」の間は1マス空ける・濁点(・)等は1マス使用)												
	年(西暦)	月	日														
4 0 1 0	2 0 2 4			男 1 女 ③	シ ヨ ウ カ ・ ク ハ ナ コ												
学籍番号 (学生証の番号) (※左詰め)					本人漢字氏名 (※左詰め「姓」と「名」の間は1マス空ける・濁点(・)等は1マス使用)										生年月日		
奨学					花 子										年(西暦)	月	日

●「本人氏名(カタカナ)」  
左詰めで記入し、「姓」と「名」の間は1マス空けてください。濁点(・)、半濁点(゜)、拗音(ッ・ャ・ュ・ョ等)は1マス使用してください。字数が多くマスが足りない場合は、書けるところまでを記入してください。

●「本人漢字氏名」  
1マスに1字とし、「姓」と「名」の間は1マス空けてください。

◆学校情報 (転出・編出校)

転出校名	編入前の学校の入学年月 (年(西暦) 月)	前(現)奨学生番号
ジャッソフ専門学校	2 0	8 2 2 0 2 0 0 0 0 0 0 0

●「編入学前の学校の入学年月」  
編入学する前に在学していた学校の1年次に入学した入学年月を記入してください。ただし、高等専門学校からの編入学の場合は高等専門学校4年次進級年月を記入してください。  
例・編入学前の学校が高等専門学校以外であり、その入学年月が2022年4月の場合  
→「2204」と記入してください。  
・編入学前の学校が高等専門学校であり、2022年4月に4年次に進級した場合  
→「2204」と記入してください。

◆学校情報 (転入・編入校) ※赤線太枠内は転入 (編入) 校担当者が記入してください。

学校番号	転入 (編入) 校名	入学時特別増額貸与奨学金 (該当の数字に○)	貸与希望月額 (万円単位)	保証区分 (該当の数字に○)	利率の算定方法 (該当の数字に○)							
	日本学生支援大学	① 1 2 3 4 5	0 0 0 0	人 的 機 関 ① 0 1 ① 2	利率 固定方式 ① 1 ① 2							
区分	学部・学科・分野 コード※右詰め	貸与開始 年(西暦) 月	貸与終了(予定) 年(西暦) 月	学種	学類	貸与 種別	採用 種別	昼夜課程 (該当の数字に○)	修業 年限	通学別 (該当の数字に○)	編入 学年	編入学年月日 (年(西暦) 月)
		2 0 2 4 0 4	2 0	4	0	8	6	① 1 ② 2	4	① 1 ② 2	3	2 0 2 4 0 4

●「入学時特別増額貸与奨学金」  
「入学時特別増額貸与奨学金申込書(編入学用)」等を提出した場合以外は全て、「希望しない」を選択してください。

●「修業年限」

◆口座情報

奨学金振込口座 (該当の数字に○)				金融機関情報を記入									
ゆうちょ銀行 (ゆうちょ口座)	振込口座 使用金融	労働金融	信用組合	※振込口座は「奨学生本人名義」の普通預金口座(ゆうちょ銀行は通常貯金口座)に限り、 ・「0 ゆうちょ銀行」を選択した方 ・「1~4 ゆうちょ銀行以外の金融機関」を選択した方									
0	① 2	3	4	ゆうちょ銀行									
				ゆうちょ銀行以外の金融機関									
				金融機関名(カタカナ)※左詰め	店名(カタカナ)※左詰め					店番号	預金種目	口座番号※右詰め	
				① ミツビシ	① シューエフジエイ					①	①	①	
				銀行	① トウキョウニシ					①	①	①	

●「奨学金振込口座」  
※様式7-2資料裏を参考にしてください。  
ゆうちょ銀行の「記号」「番号」、ゆうちょ銀行以外の金融機関の「金融機関名」「店名」「店番号」及び「口座番号」は通帳等で確認してください。また、金融機関の統廃合に注意してください(統廃合情報は各金融機関のホームページで確認できます)。  
  
(注1)奨学金振込みを取り扱っていない金融機関・支店  
農協、信託銀行、外資系銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等、休眠口座、NISA口座等は含みません。  
  
(注2)一部の信用組合は振込できません。  
  
(注3)三菱UFJ銀行の「金融機関名(カタカナ)」は、「ミツビシシューエフジエイ」となります。また、北日本銀行は「キタニッポン」、南日本銀行は「ミナニッポン」。

【学校担当者記入欄】

上記のとおり、編入学により本学に転入したことを証明し、願出は適当と認めます。

転入(編入)校の証明 年 月 日

学校名

学校長

電話番号(担当者氏名)

ご提供いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務及び奨学金貸与業務(返還業務を含む。)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む。)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

[様式7資料 表]

**「貸与奨学金継続願(編入学)」について**  
 大学へ編入学後に第二種奨学金の継続貸与を希望する場合

対象者	継続貸与を認める条件	貸与期間	編入学した大学への提出書類
・短期大学 ・高等専門学校 ・専修学校専門課程で 本機構の奨学生であった 者で卒業又は修了した 者(注1)	①大学が定める編入学 制度に基づいて編入学 したこと  ②卒業・修了後1年以内 であること(注1)  ③編入学前の奨学金の 「返還誓約書」を提出 していること	編入学年月から 編入校が定める 修業年限の終期 まで	①「確認書兼個人情報情報の取扱 いに関する同意書」(学校保管)  ②様式7 「貸与奨学金継続願(編入学)」  ④在学届(注2)  ⑤「入学時特別増額貸与奨学金申 込書(編入学用)」及び添付書類 (注3)

(注1)卒業・修了が2024年3月であっても、卒業・修了前に「辞退」「廃止」「満期」等によってすでに貸与が終了しており、この貸与終了から編入学年月までの間に1年が経過した者は、対象となりません。

(注2)在学届の提出は、原則としてスカラネット・パーソナルから行ってください。様式で提出する場合は、学校で手続きについて確認してください。すでに提出済又はスカラACより提出済の場合は添付不要です。

(注3)入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合は、「入学時特別増額貸与奨学金申込書(編入学用)」の提出が必要です。父母又はこれに代わって生計を維持している人の収入に関する証明書類等の添付書類の提出も必要です。収入金額により、追加の書類提出を求める場合がありますので、学校の指示に従い必要書類を揃えてください。

○利率算定方法の選択について

①利率固定方式

貸与終了時に、奨学金の交付に充てた資金の借換えに充てる固定利率の財政融資資金の利率が返還完了まで適用されます。  
将来、市場金利が上昇した場合も、市場金利が下降した場合も、返還利率は変動しません。

②利率見直し方式

貸与終了時は、奨学金の交付に充てた資金の借換えに充てる5年利率見直しの財投の利率が適用されます。その後返還期間中の概ね5年ごと(減額返還が適用されている期間の月数を2で除した月数及び返還の期限を猶予されている期間を除く)に各時点の財投の利率が適用されます。  
将来、市場金利が上昇した場合は、貸与終了時の利率より高い利率が適用されます。  
一方、市場金利が下降した場合は、貸与終了時の利率より低い利率が適用されます。

※ 裏面も確認してください ※

## 「貸与奨学金継続願(編入学)」について

### ○振込口座について

奨学生として採用された時にどの口座を届け出たかがすぐにわかるようにするため、振込口座の通帳のコピーを貼り付けて、保管しておくことをおすすめします。学校から指示があった場合、この用紙の上に奨学金振込口座として登録する口座の通帳のコピーを貼り付け、振込口座届に記入する際は、このコピーを確認しながら誤りのないよう記入してください。

### ○振込口座についての注意点

- ①あなた本人の預・貯金口座ですか(あなた本人以外の口座は使用できません)。
- ②銀行等の普通預金又は、ゆうちょ銀行の通常貯金口座ですか。
- ③「貸与・編入学奨学金継続願(編入学の2)」と通帳などの口座名義人(カナ)が同じですか。
- ④金融機関名及び口座番号と支店名(ゆうちょ銀行以外の場合)、又は記号と番号(ゆうちょ銀行の場合)は正しいですか。(注1)
- ⑤この通帳は、1年以内に記帳できましたか(=休眠口座になっていない、かつ、解約していない口座である)。
- ⑥農協、信託銀行、外資系銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等休眠口座、NISA口座等は振込みできません。(注2)

(注1) 3か月以内に新設の支店は選択できない場合があります。

(注2) 一部の信用組合は振込みできません。

(注3) PayPay銀行等のネットバンクは使用できませんが、機構の取扱金融機関のインターネット支店は可能です。

### ○ゆうちょ銀行の例

- ・ゆうちょ銀行の場合、「記号」及び「番号」を入力します。
- ・「記号」と「番号」の間に数字がある場合、その数字は入力しないでください。

例 100000-1-000000001  
 (5桁)    ↑ (最大8桁)  
           入力しない

- ・「店名」や「口座番号」は使用しませんので、十分注意してください。

### ○ゆうちょ銀行以外の金融機関の例

- ・「金融機関名」、「支店名」、「口座番号」を入力します。
- ※類似した名称には注意し、誤りのないよう入力してください。

例 「埼玉りそな銀行」と「りそな銀行」、「信用金庫」と「信用組合」、「〇〇支店」と「〇〇駅前支店」など

この口座を他金融機関からの振込みの受取口座として利用される際は、次の内容をご指定ください。  
 【店名】一九八(読み、イチキエウハチ)  
 【店番】198【積金種目】普通預金【口座番号】0123456

「貼付け」通帳の見開き等コピー

※ 表面も確認してください ※